

公益社団法人愛知県医師会 第29回(定例)理事会議事録

開催日時：平成29年1月12日(木) 午後3時30分～午後5時55分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義 政

理事／吉田 貴 伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗

榎尾富二 樋口俊寛 伊藤富士子 瀬瀬雅明 細川秀一

森 孝生 野田正治 林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田洋一 山本 楯

欠席者

副会長(代表理事)／市川 朝 洋

監 事／可世木成明

議事録作成者 柴田晃良

※瀬瀬理事、細川理事途中退席のため、承認事項2から承認事項5については、出席者23名(うち理事16名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ①愛知県病弱児療育研究会(会長 尾崎隆男(江南厚生病院こども医療センター顧問))主催の第30回愛知県病弱児療育研究会〔1/28(土)〕の後援並びに協賛(会場使用料免除)について

- ②名古屋骨を守る会(会長 鈴木敦詞：藤田保健衛生大学内分泌代謝内科教授)主催の第28回名古屋骨を守る会講演会〔2/26(日)〕の後援について
- ③公益財団法人愛知腎臓財団(会長 前田憲志)・慢性腎臓病(CKD)対策協議会(委員長 湯澤由紀夫)主催の「世界腎臓デーキャンペーン」〔3/11(土)〕の後援について
- ④特定非営利活動法人日本救急蘇生普及協会(会長 野口 宏)主催の平成29年度講習会の後援について
- ⑤独立行政法人労働者健康安全機構愛知産業保健総合支援センター(所長 山本 楯)主催の日医認定産業医研修会の共催について
- ⑥認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク(理事長 坂本龍雄)の行う「第12期アレルギー大学」〔6/3(土)～11/26(日)〕の後援について
- ⑦愛知県言語聴覚士会(会長 中橋聖一)・第12回愛知県言語聴覚士会学術集会(大会長 森田秋子)主催の第12回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会〔6/11(日)〕の後援について

榎尾理事より説明され、1-(1)-①～⑦について一括承認を求め、承認された。

(2) 日本医師会医事法関係検討委員会委員の委嘱について

榎尾理事より説明され、柵木会長の委嘱が承認された。

(3) いじめ防止対策推進法を踏まえた組織等の設置に関する委員の推薦について

榎尾理事より説明され、東郷町いじめ問題専門委員会委員に、愛知県精神科医会より推薦のあった医師を推薦することが承認された。

(4) 愛知県警察本部(刑事部 捜査第一課長 警視 小西靖之)主催の検視講習〔3/1(水)・3/2(木)〕への講師派遣について

榎尾理事より説明され、3月1日(水)に愛知県医師会警察部会副部長の小林先生、3月2日(木)に本会の細川理事を派遣することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～6の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	1/23(月)	第10回愛知県医師会地域医療政策研究機構	5階医師連盟会議室	伊藤(健)理事 大輪理事

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
2	2/9(木)	第2回「現代医学」誌編集委員会	801 会議室	羽生田理事 大輪理事
3	2/19(日)	小児在宅医療推進企画委員会	5階医師連盟会議室	野田理事 林理事
4	3/19(日)	小児慢性特定疾病指定医研修	9階大講堂	樋口理事 細川理事
5	4/4(火) 5/24(水) 6/29(木) 7/14(金)	健康教育講座	愛知県医師会館	瀬瀬理事 吉田理事
6	4月～9月	日本医師会認定産業医研修会	資料参照	西山理事 樫尾理事

3. 社会保険診療報酬支払基金審査委員会審査委員の変更について

加藤理事より説明され、診療担当者代表委員の飯田忠史先生(産婦人科・中区)の辞任に伴い、後任として加藤久典先生(産婦人科・瑞穂区)を推薦することが承認された。

4. 平成29年度難病相談室相談医師委嘱について

樋口理事より説明され、16疾患31名の委嘱が承認された。

5. 母体保護法指定医師の指定について

伊藤(富)理事より、新規指定5名、転勤2名、施設名称変更1名の計8名からの申請が承認された。

6. 健康教育講座(地域開催)の共催について

瀬瀬理事より説明され、承認された。

—協議事項—

7. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明され、名古屋市医師会より申請があった入会金徴収猶予申請が承認された。

8. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会〔12/20(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、医師の団体の在り方検討委員会中間報告の件について説明された。

2. 日医第1回医療政策会議〔12/21(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、会長からの諮問は、「社会保障と国民経済～医療・介護の静かなる革命～」であると報告された。

3. 日医国際保健検討委員会〔12/22(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

城副会長より、会長からの諮問は、「国際的観点から見た地域医療と国民皆保険」であると報告された。

委員長に東京大学の神馬征峰先生、副委員長に滋賀県医師会会長の猪飼剛先生が選任され、自己紹介の後、今後の進行について検討したと報告された。また、JMA-Junior Doctor Network(JMA-JDN)のメンバー及び活動の紹介があったと説明された。

【本会関係会議について】

4. 愛知県広域予防接種事業運営委員会〔12/19(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

吉田理事より、愛知県広域予防接種事業における事故報告書の提出医療機関へのフィードバック及び、予防接種事故報告書の内容修正について協議がなされ、了承されたと報告された。また、提出された事故報告書の対応について検討し、委員より該当医療機関の医師へ連絡をすることとなったと説明された。

5. 第9回愛知県医師会地域医療政策研究機構〔12/28(水)〕について

(5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、専門医制度検討ワーキング意見具申書を基に、1月17日(火)に開催される日医都道府県医師会長協議会への質問「新専門医制度に対する専門医機構の対応について」の確認をおこなったと報告された。

6. 保険医協会との懇談会〔12/20(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、保険医協会からは、医療・社会保障等をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、地方自治問題をめぐる動向、税問題について、本会からは、平成29年度税制大綱、新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検

討会、最近の気になるニュースに関して資料の解説及び意見交換を行ったと報告された。

7. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔12/20(火)〕について

(801・802 会議室)

樋口理事より、事例報告・検討(平成 28 年 11 月分)は、新規事例 92 件、継続相談 27 件、総計 123 件(歯科 4 件)であったと報告された。

また、「後遺障害診断書の内容が間違っており、書き直しを依頼したところ、医師から『これは脅迫だ』と言われたという苦情」、「救急搬送され帰宅した翌日、再び体調が悪くなり、同じ医療機関へ救急搬送を依頼したが断られたことによる医療不信」の 2 件について検討を行ったと報告された。

8. 医療安全対策委員会〔12/20(火)〕について

(803・804 会議室)

森理事より、平成 28 年 12 月分委員会提出案件、23 件(新規 17 件、解決 6 件)について検討したと報告された。また、医療事故調査制度における支援依頼が 1 件あったと報告された。

9. 愛知県医療事故調査等支援団体連絡協議会開催に向けての検討会〔12/27(火)〕について

(803・804 会議室)

森理事より、医療法の改正に伴い、医療事故調査制度における支援団体等連絡協議会が制度的に位置付けられたために、協議会開催に向けて検討会を行い、愛知県病院協会、愛知県医療法人協会、県下 4 大学医学部の代表者に出席いただき、愛知県内における、医療事故調査・支援センターへの報告件数の把握等について議論を行ったと説明された。

10. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～No.3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	12/20(火)	産業医研修会	82 名	西山理事 樫尾理事
2	*12/21(水)	小児救急に関する研修会	139 名	細川理事 大輪理事
3	*12/25(日)	平成28年度愛知県災害医療コーディネーター研修	38 名	細川理事 大輪理事

【行政、その他関係団体等会議について】

- 1 1. 東海北陸地方社会保険医療協議会総会〔12/13(火)〕について
(東海北陸厚生局主催：ホテルサンルートプラザ名古屋)
城副会長より、元保険医療機関及び元保険医に対する不正請求について説明され、保険医の取り消し相当の処分を全会一致で決定したと報告された。
- 1 2. 支払基金幹事会〔12/14(水)〕について
(支払基金主催：支払基金)
城副会長より、理事長に伊藤文郎氏が再選されたと報告された。28年度の再審査査定割合は、15.6%を目標としており、6月、9月はやや増加していたと説明された。医療機関への改善要請として、面接懇談、訪問懇談を実施していると報告された。また、28年9月分の請求件数は、248万6,921件(3.4%)増加し、点数は50億2,196万点(5.0%)増加、査定件数25,060件、点数1,107万点であったと報告された。
- 1 3. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔12/26(月)〕について
(東海北陸厚生局主催：中産連ビル新館8階会議室)
城副会長より、12月は、新規8件、開設者変更4件、移転3件であったと報告された。なお、申請8件、開設者変更4件とも、問題なく承認されたと説明された。
- 1 4. 愛知県後発医薬品適正使用協議会〔12/20(火)〕について
(愛知県主催：愛知県自治センター)
吉田理事より、後発医薬品の数量シェアは平成27年9月現在52.6%、目標値は2017年(H29)中に70%以上、2018(H30)年度から2020(H32)年度末までのなるべく早い時期に80%以上(骨太の方針)となっていると報告された。また、愛知県での後発品割合は平成27年度60.1%(新指標)で、全国平均は65.2%であり、今後ポスター等による啓発事業、愛知県後発品裁量リストの作成など、後発品普及への取り組みをすすめていきたいと説明された。
- 1 5. 愛知県医薬分業適正化協議会〔12/20(火)〕について
(愛知県主催：愛知県自治センター)
吉田理事より、愛知県の医薬分業率は61.1%であり、平成10年の18.2%から平成27年の61.1%まで右肩上がりに増加していると説明された。2次医療圏別にみても若干のばらつきがある程度であり、政府は「患者のための薬局ビジョン」と題して「門前」から「かかりつけ」、そして「地域」の薬局への転換すなわち薬局再編を目指していると報告された。
- 1 6. 准看護師養成所長等会議〔12/21(水)〕について
(愛知県主催：愛知県自治センター)
伊藤(健)理事より、冒頭、長谷川医務国保課長から、看護師修学資金の約4億円の債権放棄について説明があったと報告された。また、看護師の入学卒業就業状

況については、平成 24 年から平成 26 年に就業者数が約 3 千人増加しており、昨年からは、看護師等養成所の指導監督が厚労省から移管されたことにより、調査校が増加したと説明された。その他、看護師等養成所指導調査についての説明がなされたと報告された。

17. **第 2 回愛知県アルコール健康障害対策推進計画策定検討委員会〔12/20(火)〕について**
(愛知県主催：愛知県本庁舎)
西山理事より、愛知県アルコール健康障害対策推進計画の素案を検討したと報告され、この中で重点目標を設定し、平成 29 年度～平成 34 年度の 6 年間で達成する予定であると説明された。また、多職種より委員が参加しているため、意見が統一しなかったと報告された。
18. **平成 28 年度第 1 回愛知県救急搬送対策協議会〔12/19(月)〕について**
(愛知県防災局主催：愛知県自治センター)
細川理事より、協議会会長に加藤林也先生(愛知県病院協会)、副会長に北川喜己先生(名古屋掖済会病院)、私(細川理事)、佐藤正弘氏(名古屋市消防局)が選出されたと報告された。続いて、実施基準の検証・見直しについて(「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」の調査結果など)、精神に係る実施基準の策定について検討が行われたと説明された。
19. **愛知県社会福祉協議会第 13 回現地訪問調査(第 15 回運営監視合議体)〔12/16(金)〕について**
(愛知県社会福祉協議会主催：北名古屋市社会福祉協議会)
林理事より、状況の報告では、相談件数は認知症高齢者と障害者の方がほとんどで、契約件数も同様であったと説明された。意見交換後の講評では、広報活動が少し足りないことや、金銭管理について、金庫の鍵の管理、出し入れ簿の作成、印鑑と通帳を別々に管理してキャッシュカードは使用しないなどの指摘があったと報告された。
20. **平成 28 年度愛知県慢性閉塞性肺疾患(COPD)対策会議〔12/22(木)〕について**
(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)
浅井理事より、普及啓発講演会の実施状況報告では、2 会場で実施され 127 名が参加したと報告された。また、今後の対策についても議論され、疾患の認知度向上のための取り組みと、NPO 愛知県 COPD ネットワークが提供する COPD 連携手帳を活用しての医療連携を進める事になったと説明された。
21. **一般社団法人愛知県労災指定医協会平成 28 年度第 8 回理事会〔1/5(木)〕について**

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：801・802 会議室)

浅井理事より、今年の役員選挙理事候補の推薦を2月28日までに提出することとなり、任期は5月の総会から2年間であると報告された。

また、2月9日(木)に第4回損害保険医療協議会及び総会、2月23日(木)に平成28年度産業医研修会が開催されると報告された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

2 2. 名古屋第二赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会〔12/19(月)〕について (名古屋第二赤十字病院主催：名古屋第二赤十字病院)

大輪理事より、平成28年度の紹介率／逆紹介率は、4月～9月までで、月平均78.0％／101.0％、救急患者総数は9,498名で、昨年度に比べて減少したが、救急入院患者の割合は2.5％増加したとのことであったと説明された。その他、全ての診療科で2～3日以内に事前予約が可能となったこと、2016年7月より院外処方となったこと等報告を受け、また、名古屋第二赤十字病院の将来構想について説明を受けたと報告された。

【その他事項について】

2 3. 平成28年度愛知県医師会水銀血圧計等回収事業について

吉田理事より、参加地区医師会を回収拠点として行った水銀血圧計等回収事業について、水銀血圧計4,962台、水銀体温計10,262本、水銀40,487gの回収を行ったと報告された。なお、次年度本事業は行わず、平成30年度に行う方向で検討していると説明された。

2 4. 公衆衛生事業功労者表彰(日本公衆衛生協会会長表彰)について

檜尾理事より、近田 研先生、村上 勇先生、水野美穂子先生の3人が受章されたと報告され、表彰式は2月13日(月)大手町サンケイプラザ(東京都千代田区)にて行われると説明された。

2 5. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成29年1月12日